

発行日 平成 25年3月31日



## 街(都市機能ゾーン整備)と自然環境を見守っています



### パートナーシップ協定締結について

3月31日、島内全ての団体を含める構想の「六甲アイランドまちかどネット」と、神戸市との間にパートナーシップ協定締結式が執り行われました。

「六甲アイランドまちかどネット」は地域振興会・自治会・婦人会・まちづくり協議会・東西のふれまち協議会・カモメクラブ。青少協両支部・R I C 応援団からなる団体を中心となって事務局を構成し、今後の島内の課題に対し神戸市と協働して解決を図る窓口となる情報提供ネットワークを目指そうとして設立されました。島内で活躍されている諸団体が自由に参画できるネットワークです。

### 都市機能ゾーン地区計画について

地区計画は、その地域の特色を生かした良好な住環境や景観を形成していくのに大きく役立ちます。

六甲アイランドでは、都市機能ゾーン全域が「六甲アイランド地区計画」に都市計画決定され、まちづくりの基本となる事項が定められています。

内容は、①地区の整備・開発及び保全の方針(地区計画の目標、土地利用の方針、地区施設の整備方針、建築物等の整備方針)と②地区整備計画の概要(地区施設の配置・規模、建築物等に関する事項)が定められています。

その中の地区施設の街角広場に平成23年12月13日付で16ヶ所が追加され、33ヶ所の街角広場が地区施設に指定されています。

現在、街角広場の第二次追加指定を目指し作業していますが、神戸市と提案時期や内容などの協議を進めているところです。ある程度の方向性が見えてきましたら住民の方々にお知らせいたします。今後も六甲アイランドが故郷として自慢できるまちに育てていきたいと考えていますのでご支援・ご協力をお願いいたします。

### 「野鳥公園の鳥たちを見る会」を実施しました

六甲アイランドまちづくり協議会は3月24日(日)、「野鳥公園で鳥たちを見る会」を開きました。この会は六甲アイランド南端の「野鳥公園」が官民協同で整備されたのを機会に開催したものです。

好天に恵まれ午前9時半、マリンパーク駅の集合場所には子供たちや島外の人を含め約30人が集まり、岡本・まち協委員長のあいさつの後、海岸から「野鳥公園」へ。公園内の池や周辺草地のカルガモ、バンなどを、双眼鏡やスコープを見ながら講師の松下猛さんの解説でゆっくり観察しました。

午前11時前いったん中締めとしましたが、約半数の人はさらにアイランド北口駅までシティヒルを歩き観察を続け、正午前解散しました。当日見たり聞いたりした鳥たちは 計16種類におよびました。



### 足元に春が・・・見つけてください (^o^)/

六甲アイランドで見つけた新種の巨大タンポポ「ロクアイトンポポ」が2013年の今年も咲きました。場所はウエスト11のコンビニエンスストア周辺、ウエスト20(ブリリア) 東側などで群生しています。

今年は天候の関係か、いつもより花茎が短かったです。



発行人

六甲アイランドまちづくり協議会

責任者 岡本 英治

東灘区向洋町中2丁目8番地

RICふれあい会館内

FAX 078-857-7376

<http://ric-machikyo.jp/>

[mail info@ric-machikyo.jp](mailto:info@ric-machikyo.jp)